



被災地を応援しています

東日本大震災による被災地を支援するため、市の職員を派遣しています。

岩手県釜石市に派遣した職員は、避難所で食事の配せんの手伝いや、24時間にわたる大津波警報への備えなど、生活支援を行いました。避難者みんなで食事の準備や掃除など役割分担をし、助け合いながら生活しているようすに触れ、普段からの近所のつながりが大切であることをあらためて認識しました。

このほかにも、岩手県大槌町に派遣した職員は、避難所をまわり罹災証明の発行事務を、宮城県教育庁に派遣した職員は、東京都から派遣された教職員の配属校での業務が円滑に進むよう支援を行いました。

**被災者向け
民間住宅の
一時入居者
追加募集**

ところ (株)ブリヂストン社
使用期間 6か月間(予定)
使用料 免除(光熱水費は自己負担)
対象 東日本大震災で被災し、居住継続が困難になり都内に避難している方
募集戸数 10戸
設備 駐車場(1戸につき1台)
※エレベーターはありません。

※ガステーブル、照明器具、寝具、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、カーテンは貸与します。
※詳しくは、お問い合わせいただくか小平市ホームページをご覧ください。
申込み 6月24日(金)までに、申込書を問合せ先へ提出(送付・ファクシミリ可)
※申込み順に入居できません。募集戸数に到達しない、受け付けを終了します。
問合せ 市民課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9520、FAX 042(342)12277

東日本大震災で被災された方へ

国民健康保険・

後期高齢者医療制度

7月1日から医療機関などの窓口での取り扱いが変わります。

◆保険証の提示

これまでは、被災により保険証などを紛失し、窓口で提示できない場合には、氏名、生年月日などを申し出ることにより、保険診療を受けることができましたが、今後は保険証の提示が必要となります。

◆一部負担金の免除

これまでは、被災により一定の条件に該当する場合には、申し出により窓口で支払う一部負担金が免除されましたが、今後は免除証明書の提示が必要となります。

◆保険証の再交付、免除証明書の申請をお忘れなく

申請の方法、免除の基準などは、問合せ先へご確認ください。

※会社などの健康保険に加入中の方は、加入先の医療保険へお問い合わせください。

問合せ 保険年金課国民健康保険係 ☎042(346)9529、後期高齢者医療係 ☎042(346)95388

小規模事業者の皆さんへ

震災緊急保証による資金融資あっせん

東日本大震災復興緊急保証制度を活用して、不況対策特別資金が無利子で利用できます。

申込要件 東日本大震災復興緊急保証制度の認定を受けた小規模事業者

▽融資限度額：5百万円

▽返済期間：5年以内

※すでに不況対策特別資金の融資を受けている方は、総額で5百万円までとなります。

※申込要件となる東日本大震災緊急保証制度の認定が、平成24年3月31日までとなっておりますのでご注意ください。

問合せ 産業振興課 ☎042(346)95364

(1)

小平市 教育委員会だより

第108号



編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課

〒187-8701 東京都小平市小川町 2-1333 小平市役所 5階

電話 042 (346) 9568

小平市教育委員会ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp>

平成23(2011)年

4月8日発行

節電等へのご協力ありがとうございます



3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）により、被災地では多くの被害を受けました。亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にはお見舞い申し上げます。

この間、東京電力による計画停電が行われ、教育委員会では様々な取組を行ってきました。また、イベントや講座など各種事業の中止や教育施設の休館など、市民のみならず多大なご協力をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

今後とも、教育委員会では、市と一丸となって、被災地の復興を全面的に支援していくとともに、児童・生徒をはじめ、市民のみならず、できる限りのサービスを提供してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

地震発生から3月末までの

教育委員会の主な取組

教育委員会では、次のような取組を行いました。

△市役所本庁舎

▽節電

これまでも、環境負荷の低減を目的に取り組んできましたが、このたびの計画停電を受けて、暖房やエレベーター（一部）の停止など徹底的な節電を行っています。

△教育関連施設

▽臨時休館

平塚田中彫刻美術館、鈴木遺跡資料館、体育施設、公民館、図書館を3月31日まで休館しました。これらの公共施設は、計画停電以外の時間でも、照明はもろろん、暖房や、給湯・トイレなど水道使用による電力消費量が大きいからです。

休館の間、これらの施設に勤務する職員を、災害対策本部や対健康福祉部への応援に派遣しました。

※当面4月末までは、夜間を除き開館しています。

△学校

▽地震発生時

小学校児童は原則保護者による引取り、中学校生徒は集団下校にしました。

1理解・1協力 あそびの1つとらえよう

幸い、児童・生徒に怪我等はありませんでした。また、翌日には、施設の被害等を確認し、緊急の修繕を要するものについては対応を終えています。

▽休校

3月14日（月）については、市立小・中学校全校を臨時休業としました。前夜に発表された計画停電への対応（教職員の体制、給食の提供等）について協議し、総合的に判断しました。

▽節電

学校においても、節電を強化しています。中学校部活動に対しても、午後5時以降の練習を控えるなど、協力をお願いしました。

▽給食

食材の調達や計画停電時の調理、洗浄が困難となる中、小学校では献立や調理方法を変更し、中学校ではパン、牛乳、デザートのみですが、できる限りの給食の提供に努めました。

食器洗浄機や熱風消毒保管庫が使用できない場合に備えて食器代わりのタッパ等を持参する学校もあり、それぞれが工夫を凝らし実施しました。

明るいまち

高齢者福祉だより

〒番号は名古屋市民・坂平藤田中先生筆、図録は「百山探木庭田中書之」、先生は木彫の巨匠、文化勲章受章者

人口と高齢者人口
平成23年4月1日現在

総人口	うち高齢者人口
男 91,025人	15,944人
女 92,412人	21,082人
計 183,437人	37,026人

※人口(住民基本台帳登録数+外国人登録数)
高齢者人口は65歳以上

第192号
平成23年4月25日
(2011年)

<発行・編集>
小平市健康福祉部高齢者福祉課
(健康福祉事務センター内)
〒187-8701 東京都小平市小川町2丁目1333
☎042-346-9642

3月11日に発生した東日本大震災により被災地では多くの被害を受けました。亡くなられた方々に悔やみを申し上げますとともに、被災された方々にはお見舞い申し上げます。わたしたちも震災に備え、いまできることから始めましょう。

地震が起きたらその時どうする

あわててむやみに行動するとかえって危険です。緊急地震速報を活用したり、報道等で正しい情報入手し、冷静に状況を判断して的確な行動をしましょう。

家庭では

●まず身の安全を

頭を保護し丈夫な机の下などに身を隠して、家具の転倒や落下物には十分に注意しましょう。



●あわてて外に飛び出さない

外ではガラスや瓦などが落ちてくる可能性があります。冷静に状況を判断しましょう。



●すばやく火の始末

動けるようであれば、すばやくガス器具やストーブなどの火を消しましょう。元栓も締め、プラグを抜きます。万一出火しても天井に燃え移る前なら大丈夫です。あわてず消火しましょう。



●戸を開けて出口の確保

揺れてドアが開かなくなることもあります。玄関、部屋のドア、窓なども開けて避難口を確保しましょう。



●協力し合って救出活動・応急救護

地域ぐるみで協力し合って応急救護の体制をとりまします。お年寄りや身体の不自由な人、けが人などに声をかけ、みんなで助け合いましょう。



災害時の連絡方法

災害用伝言ダイヤル(NTT)

伝言の録音	☎☎☎☎☎☎	被災地の人の電話番号 (市外番号から)	伝言を吹き込む (30秒以内)	以下の日には、「171」の体験利用ができます。 ・毎月1日、15日 9時～24時 ・正月三日 (1月1日0時～1月3日24時) ・防災週間 (8月30日9時～9月5日17時) ・防災とボランティア週間 (1月15日9時～1月21日17時)
伝言の再生	☎☎☎☎☎☎	被災地の人の電話番号 (市外番号から)	伝言を聞く	

※音声ガイダンスにしたがって利用してください。

非常時に備えておきましょう

家具の転倒を防ぐ

- 家具は転倒防止器具で固定しましょう。
- 冷蔵庫、テレビ、ピアノなどの固定も忘れずに。
- 重いものを下に入ると倒れにくくなります。



就寝中に地震が起きても大丈夫ですか？

市では、木造住宅の耐震診断と耐震改修、ブロック塀等の改修の費用の一部を補助しています。補助対象者となられるには条件がありますので、ご希望される方は、事前に問合せ先へご相談ください。

補助制度名	問合せ先
木造住宅の耐震診断への補助	〈問合せ先〉 防災安全課 ☎042(346)9519
木造住宅の耐震改修への補助	
ブロック塀等の改修への補助	
家具転倒防止器具等の助成事業 ※平成23年6月申請受付予定(先着順)	

非常持出品・備蓄品

- 非常持出品はリュックなどに入れて、すぐに持ち出せる場所に置きましょう。
- 停電、断水などに備え、備蓄品も準備しましょう。



<input type="checkbox"/> ヘルメット (防災ずきん)	
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	
<input type="checkbox"/> 予備電池	
<input type="checkbox"/> 非常食	乾パンやアルファ米など、火を通さずに食べられるもの。
<input type="checkbox"/> 飲料水	ペットボトルが便利。
<input type="checkbox"/> 救急医薬品・常備薬	消毒薬、解熱剤、胃腸薬、かぜ薬、ばんそうこうなど。持病のある人は常備薬を。
<input type="checkbox"/> 衛生用品	せっけん、ティッシュ、生理用品、おむつ、ドライシャンプーなど。
<input type="checkbox"/> 貴重品	現金、預貯金通帳、健康保険証、免許証、印鑑など。
<input type="checkbox"/> 生活用品	衣類、軍手、ナイフ、ライター、缶切り、簡易トイレ、筆記用具など。

災害発生時における緊急連絡先や、避難場所、安否確認手段についてご家族などの間で確認する機会をもちましょう。

	名前・名称	連絡先(携帯電話等)	所在地
家族等			
かかりつけの病院等			
避難場所			
本人の記録	氏名:	生年月日:	血液型:
	健康保険証番号: 疾病等特記事項:		

東日本大震災 義援金のお願い

このたびの震災に対し、市民・企業・団体の皆様のご協力をお願いします。

<p>小平市社会福祉協議会による募金箱の設置</p> <p>設置場所 市役所、東部・西部出張所、福祉会館、健康福祉事務センター、健康センター、社会福祉協議会</p> <p>設置期間 9月30日(金)まで</p> <p>問合せ 小平市社会福祉協議会 ☎042(344)1217</p>	<p>郵便局・ゆうちょ銀行での義援金の受付</p> <p>口座記号番号 00140-8-507</p> <p>口座加入者名 日本赤十字社 東日本大震災義援金</p> <p>取り扱い期間 9月30日(金)まで</p> <p>※窓口での取り扱いの場合は、振替手数料は免除。半券は受領証を兼ね、所得税法の寄付金に該当します。</p> <p>問合せ 高齢者福祉課 ☎042(346)9537</p>
---	---

この広報誌は再生紙を使用しています。資源は有限です。ゴミ減量・資源再利用にご協力ください。

1 1 計画停電に関するお知らせの例（施設掲示用）

東京電力の計画停電に係る小平市のグループ分け(平成 23 年 3 月 26 日現在)

町丁名	グループ	町丁名	グループ	町丁名	グループ
中島町	3(B)	喜平町1～3丁目	3(B)	鈴木町1・2丁目	3(B)
上水新町1～3丁目	3(B)	津田町1～3丁目	3(B)	天神町1丁目	3(B)
たかの台	3(B)	学園西町1～3丁目	3(B)	天神町2丁目	1または3(B)
小川町1・2丁目	3(B)	学園東町	3(B)	大沼町1丁目	1または3(B)
栄町1～3丁目	3(B)	学園東町1～3丁目	3(B)	大沼町2丁目	予定なし
小川西町1～5丁目	3(B)	仲町	3(B)	花小金井南町1～3丁目	1または3(B)
小川東町	3(B)	美園町1丁目	3(B)	花小金井1～5丁目	1
小川東町1～5丁目	3(B)	美園町2・3丁目	予定なし	花小金井6丁目	1または3(B)
上水本町1～6丁目	3(B)	回田町	3(B)		
上水南町1～4丁目	3(B)	御幸町	3(B)		

※グループの細分化により、小平市の第3グループであった地域は、今後、第3グループBとなります。

※なお、小平市の第1グループの地域は、当面は停電されないこととなっています

※「1または3(B)」となっている町丁は、その地域のいずれの区域が第1または第3のいずれのグループとなるかは詳細不明です（3月16日に停電した区域は第3グループ、その他の区域は第1グループとなります。）。

※小平市の第1グループの地域は、当面は停電が実施されないこととなっています。

計画停電について

第3(B)グループ計画停電予定一覧

3月26日(土曜)	計画停電中止
3月27日(日曜)	計画停電中止
3月28日(月曜)	午後0時20分から午後4時00分
3月29日(火曜)	午前9時20分から午後1時00分 ※午後4時50分から午後8時30分
3月30日(水曜)	午前6時20分から午前10時00分 ※午後1時50分から午後5時30分
3月31日(木曜)	午後6時20分から午後10時00分
4月1日(金曜)	午後3時20分から午後7時00分

※印の時間帯は、需給のひっ迫が懸念される際に追加される場合があります。
あるものです。

停電の開始・終了時間は多少前後することがあります。
また、実際の停電時間は、それぞれの時間帯のうち最大3時間程度になる予定です。
※小平市の第1グループの地域は、当面は停電されないこととなっています。
※この情報は掲示時点より受け取った情報に基づいています。変更や訂正がある場合がありますので、今後の情報には引き続きご注意ください。

計画停電時の注意点

- (1) 火災防止のため、自宅を離れる際には、ドライヤーなどの電気機器のスイッチを入れたまま外出しないようにしてください。
- (2) 自家発電設備をお持ちの場合は、燃料の確保等をしてください。
- (3) 計画停電の実施の有無にかかわらず、不要な照明や電気機器の使用を控え、節電にご協力ください。

《問い合わせ先》

東京電力 計画停電ご案内ダイヤル
電話番号：0120-925-433
東京電力武蔵野支社（多摩カスタマーセンター）
電話番号：0120-995-662
※上記に電話がつかない場合
小平市役所 計画停電臨時窓口
電話番号：042-346-9500